

令和2年度の主な取組について



山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町

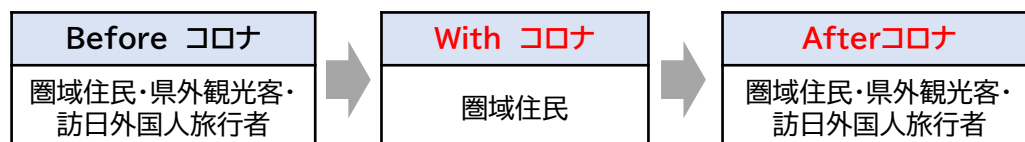
(1) 山口ゆめ回廊博覧会プレ事業について

プレ事業期間の変更 令和2年10月1日～12月31日

①新型コロナによる観光客の意識の変化

- ・感染リスクに対する不安感から、長距離移動を伴う旅行から身近な域内での観光へ
- ・3密イメージの少ない旅行先(地方、自然等)が人気

1. 安全安心の受入体制整備 <新規>
 - ・「三密回避対策」「新たな生活様式の定着促進」など、国の方針や各種ガイドラインを遵守 → 観光に対する安全安心の確保
2. 状況を見極めながら、段階的に誘客ターゲットを拡大 <変更>
 - ・当初の誘客ターゲットを圏域住民とし、状況に応じて近隣へ拡大



→ 観光スタイルを意識した広報の実施、圏域内回遊の促進

3. 新たなニーズに対応したプログラム造成 <継続>
 - ・まち歩きプログラム「ゆめ散歩」、リアル宝探しゲーム「ななゆめ調査団」など

②インバウンドの状況

- ・入国制限等により訪日外国人旅行者は激減
- ・インバウンド回復が見通せない状況
- ・潜在的な訪日旅行のニーズは衰えていない

1. 収束後を見据えた受入環境整備 <継続>
 - ・山口ゆめ回廊地域通訳案内士の育成・活用促進

令和元年	令和2年	令和3年
30人	25人 (予定)	40人 (予定)

- ・インバウンド目線での観光資源の磨き上げ
着地型プログラムの造成・ブラッシュアップ
2. 状況を見極め、誘客プロモーションを実施 <変更>
 - ・海外からの訪日を伴う事業は難しいため、動画のインターネット配信等により7市町の魅力を発信
 - ・観光動向にあわせた営業・広報活動の再開・強化

感染防止策に取り組みながら、新たな観光ニーズに対応した足腰の強い観光地域づくりを促進

(1)山口ゆめ回廊博覧会プレ事業について

■実行委員会事業

○プレ事業オープニングセレモニー

日時:令和2年10月4日(日)

場所:山口宇部空港 国内線到着ロビー



○ユニークベニュー

・令和2年10月31日(土)

山口市:香山公園 瑠璃光寺五重塔・満月の庭

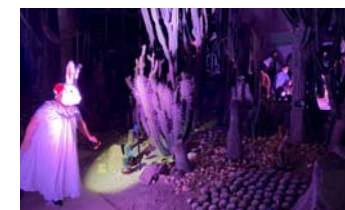
・令和2年11月7日(土)

宇部市:ときわミュージアム「世界を旅する植物館」

圏域食材を取り入れた料理とアート演出をプロモーション動画として制作。

県内外メディアを招聘し、圏域市町の地域資源を視察するエクスカッションを実施。

県内外メディア・ライター 35名



○周遊プログラム

【ゆめ散歩PREMIUM2020】

7市町 計18プログラム・延べ31回実施

地域の歴史、産業、自然などを通じて、地域のガイドと深く触れ合うガイドツアーを実施。

参加者アンケート 満足度 96.1%



【リアル宝探しゲーム】

うちら! ななゆめ調査団

7市町 各2エリア 計14エリアを実施

地図をもとにエリアを探索し、各エリア3か所に設置された手がかりをもとに宝箱を探し出す、まち歩き型の謎解きゲーム。

延べ参加者数 約52,600人



(1)山口ゆめ回廊博覧会プレ事業について

■主要な市町事業

【山陽小野田市】
ガラスアートフェスin山陽小野田
(10/5～12/25)



【美祢市】
美祢ランタンナイト
ウィーク
(10/20～27)



【宇部市】
TOKIWAファンタジア
2020(11/29～1/31)



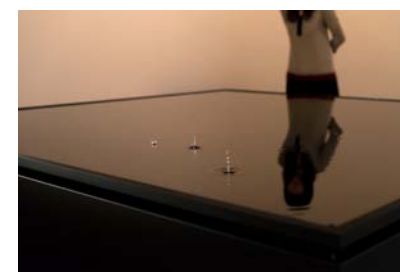
【萩市】
着物ウィーク in 萩
(10/1～11)



【津和野町】
芋煮と地酒の会(11/23)



【山口市】
山口情報芸術センター特別企画展
《water state1》(10/3～12/6)



【防府市】
すごいぞ！防府 秋の大イベント
～豪華絢爛！長州歴史絵巻～(11/1)



など市町事業・実行委員会事業 あわせて54事業・イベント 約307,000人が参加

(2) 令和2年度の主な取組

①圏域の中小企業魅力体感フェア【新規事業】 予算額 20,000千円(R2年度 山口市予算) 11/26、27 開催

【事業の目的】

多くの学生が圏域内の企業を十分に知らずに就職・進学していることから、中高生に圏域内企業の仕事や魅力を体感してもらうことで、地元企業への理解や関心を高め、地元での就職意識の醸成を図るとともに、Society5.0を見据えた社会の変革に対応した人材の育成を図る。

【事業内容】「やまぐち未来のしごとフェスタ(みらフェス)」

参加対象:圏域内の中学生・高校生・一般(約3,000人)

イベント内容:圏域内企業の紹介・体験ブース(圏域内企業32社)

職種等の紹介・体験ブース(業界団体10社)

職業理解のための事前ガイダンスを実施(中高生向け)等

※会場において、ARのICT技術を活用したスタンプラリーを実施

実施時期:令和2年11月26日(木)、27日(金)9:30~16:30

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として
学校ごとの入替制で見学)

実施場所:維新大晃アリーナ・レクチャールーム(維新百年記念公園)



ラジオ放送体験ブース



伝統的工芸品製作体験ブース

②ふるさと納税返礼品の圏域版商品の造成

①共通返礼品の造成

<取組内容> 令和2年12月22日から3つの返礼品を各市のポータルサイトに掲載し、ふるさと納税の受付を開始

《山口市×防府市》

徳地産ひとめぼれと防府市産ひのひかりの組み合わせ(JA防府とくち)

《山口市×山陽小野田市》

飲み比べセット<2種類>(金光酒造【日本酒】・永山酒造【日本酒】)



山口市産 × 防府市産



山口市 × 山陽小野田市

②共通返礼品のPR

⇒各市のふるさと納税ポータルサイトに「〇〇市×△△市共通返礼品」として掲載するとともに、山口県央連携都市圏域の説明も掲載

(2) 令和2年度の主な取組

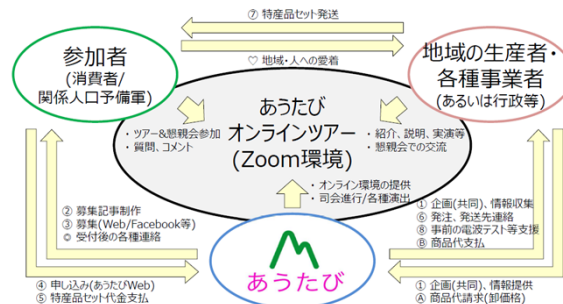
③ 山口県央連携都市圏移住イベント

【オンライン移住定住ツアーの開催】

移住の入り口として、各市町について知ってもらい、関係人口の創出に繋げる

○開催日：11月29日、2月20日（2回開催）

「あうたびオンラインツアー」の標準的な役割分担とコミュニケーション



オンライン移住定住ツアーのイメージ

【企業訪問バスツアーの開催】

就職活動を控えた県内外の大学生等を対象に、地元企業の魅力を訴求し、地域内就職を目指す

開催日：令和3年1月8日

参加市町：山口市・防府市・美祢市・山陽小野田市



【山口市】(株)コア
西日本e-R&Dセンター



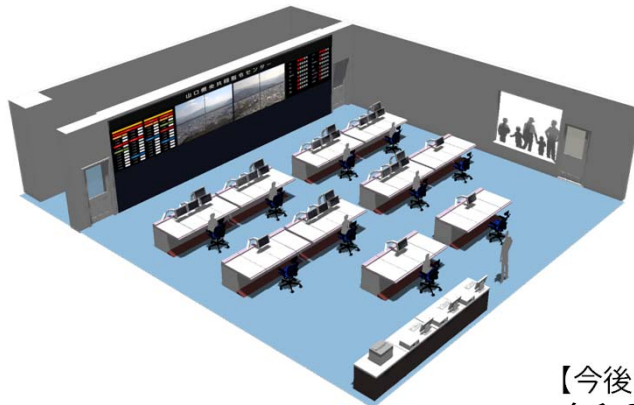
【美祢市】(株)シグナレックス
(オンライン訪問)



【山陽小野田市】
西部石油(株)

④ 消防通信指令業務の共同運用に向けた検討(山口市、萩市、防府市)

県央部における広域的な指令センターのイメージ



配置イメージ図(外観デザイン等は仮のものです)



【今後の流れ】

令和2年度

令和3年度～

令和5年度～

令和6年度～

令和7年度～

関係市による調整(費用負担の方法、共同処理方式)
共同運用に関する協定書の締結(調印式)
整備に向けた実施設計
協議会設置、指令センター機器製作・システム開発
機器搬入・設置、指令センターの試験運用
本格運用開始

令和元年11月25日開催
「山口県央連携都市圏域
推進協議会」で合意

令和2年2月17日
山口市・萩市・防府市で
共同運用に向けた覚書を
締結

令和2年10月・12月
正式な協定締結に向けた
検討委員会を開催

令和3年4月(予定)
3市における協定締結

【施設の集約化・業務の一元化による効果】

◆ 費用削減効果(整備費)14億5千万円
(約67億円→約52.5億円)

◆ 人員の効率化11名(現在35名→24名)

(2) 令和2年度の主な取組

⑤「やまぐち自治体行政スマートプロジェクト」の横展開

概要

税務業務・内部管理業務を対象に、RPA等を活用した事務の効率化・改善を検討し、相違点についてはその要因を明らかにしたうえで、B P Rによる業務効率化・標準化のための手順やツールの活用方法を整理・具体的な実務への落とし込みを行い、その成果について、圏域市町への横展開を図る。

人口規模がほぼ同程度である4市(宇部市・山口市・岩国市・周南市)において、税務業務・内部管理業務に、RPA等を導入した削減時間等効果。(令和元年度)

個人住民税	「給与所得者等異動届出書に基づく課税異動業務」における、異動届出入力処理(eLTAXから基幹系への連携処理)	RPA導入	<削減時間等効果※> ・個人住民税 約160～1,300時間 ・軽自動車税 約30～350時間 ・法人市民税 約16～100時間 ・財務(財 政) 約2～250時間 ・庶 務 事 務 約30～140時間 ・全 体 効 果 正確なデータ連携の実現
軽自動車税	「軽自動車税賦課業務」における入力処理(国等データから基幹系への連携処理)		
法人市民税	法人設立・設置・異動届の入力処理(eLTAXから基幹系への連携処理)		
財務会計 (財 政)	「決算統計事務」における決算額一覧表の分析作業(作業全体に適用可能か実証)		
庶務事務	「通勤手当申請」における申請内容審査作業および審査結果入力処理		

※対象業務の最小値から最大値。事前準備や作業が新たに発生することにより変動。

成果の横展開

(RPA等の活用方法等のアドバイスやノウハウ提供)

- ・人口減少が深刻化しても、持続可能な形で行政サービスを提供
- ・入力などの単純作業等から職員を解放し、より価値のある業務に注力する時間を確保
- ・標準化が可能な業務を整理し、将来の圏域マネジメントの素地を構築

【令和2年度実施状況】

- ・4市(宇部市・山口市・岩国市・周南市)での、RPA等を活用した事務の効率化・改善の検討を継続
- ・圏域の構成市町からの、RPA等の活用に係る相談 1件

(3) 圏域における新型コロナウイルス感染症に係る経済対策

【事業概要】

【予算額:10,000千円】

GoToEatキャンペーンに合わせて、圏域内への誘客促進や消費喚起に向けて、圏域の飲食店等の情報を発信する。

【発信方法】

- ・地域情報誌を活用した情報発信を行う
圏域内GoToEat対象店舗の一覧をA4、1ページ分
- ・圏域版のGoToEat対象店舗情報を発信するHPを作成

【掲載広告】

サンデー山口、サンデー宇部・山陽小野田、
サンデー西京、ほっぷ防府、スポット山陰

※併せて、圏域広報誌「ナナシマチ」による情報発信も行う
また、広報誌面については、データを各市町に共有し、
市町内広報誌において情報発信することも可能

	山口市	宇部市	萩市	防府市	美祢市	山陽小野田市	島根県 津和野町
掲載同意 店舗数	145	95	38	61	10	28	17

2月1日時点の店舗数

【事業スケジュール】

令和2年10月1日 GoToEatキャンペーン参加店舗を掲載したホームページの作成開始、参加店舗の広告掲載準備
11月初旬 ホームページ公開
12月4日 広告掲載
12月11日 広告掲載(2回目)
1月以降 感染拡大の状況を見ながら引き続き情報発信を実施

参考:「やまぐちGoToEatキャンペーン」について(県内の取組)

【発行総額】 100億円(100万セット)

【食事券発行受託事業者】

やまぐちGoToEatキャンペーン食事券発行事業共同事業体
(株)YMFG ZONEプランニング、山口県中小企業団体中央会、
山口県商工会連合会、(株)地域商社やまぐち、
(株)近畿日本ツーリスト中国四国、
商工会議所、商工会

【事務局】(株)YMFG ZONEプランニング

【発行内容】 1セット 8,000円(1,000円券×10枚)

販売期間、利用期間の延長や追加発行
(プレミアム率20%)への対応を検討



【スケジュール】

令和2年9月23日 加盟店募集開始
10月5日 オンライン先行販売開始
10月20日 食事券利用開始、店頭販売開始
令和3年2月28日 食事券販売終了
6月30日 食事券利用終了

【参考】山口市産業交流拠点施設(令和3年4月供用開始予定)

(1)山口市産業交流拠点施設の整備

平成30年3月
工事に着工

令和3年4月
供用開始予定
(メインホール以外)

令和3年7月
7月全面供用開始予定



(2)「Megriba」メグリバ (令和3年4月供用開始予定)

令和2年6月
指定管理者の決定

整備工事と並行して
開館準備

令和3年4月
供用開始予定



産業交流スペースにおける取組の方向性

- ・新たなビジネスコミュニティの創出
- ・起業創業、事業承継などの事業者相談支援
- ・次世代をリードする企業と人材の育成

【休館日】

第2、4火曜日、年末年始(12/29-1/3)

【開館時間】

午前9時～午後10時(休館日を除く)



Megribaのイメージ図